

# 2023年2月期 決算短信補足説明資料

株式会社ハブ 2023年4月14日

# 2023年2月期の実績について

## ■名称：創業50年ビジョン (2022-2030)

## ■目標(ありたい姿)

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場として  
PUBが社会において重要な役割を果たし続けている

- 出店ターゲットを47都道府県に拡大し厳選した200店舗体制を構築する
- 積み重ねてきた価値を磨き続けると共に新たな感動体験を創造する
- 業界の常識を覆す「最高の処遇」と「多様な働き方」を達成する
- 地域に愛される店舗を運営し、持続可能な社会の実現に貢献する
- 企業価値を継続的に高め、魅力的な株主還元を実現する

創業50年ビジョン(2022-2030)

STEP3(2028-2030)

「飛躍」 唯一無二のPUBチェーンへ

STEP2(2025-2027)

「挑戦」 組織としての力を強化

STEP1(2022-2024)

「復活」 個店の力を強化

2022年度

2030年度

創業50年ビジョン（2022-2030）目標	STEP1（2022-2024）主な具体的実行施策
<p>出店ターゲットを47都道府県に拡大し 厳選した200店舗体制を構築する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本全国を対象に出店優先エリアの選定 ⇒15店舗出店（117店舗）</li> <li>• 出店試算表の改訂</li> <li>• ローコストパッケージの開発・確立</li> <li>• 新ブランドの確立</li> </ul>
<p>積み重ねてきた価値を磨き続けると共に 新たな感動体験を創造する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 単品メニューの掘り下げ（フィッシュ進化）</li> <li>• アプリ内容の充実・機能の追加</li> <li>• ハブマネー売上構成比の拡大</li> <li>• コラボ取り組み拡大（新規取り組み、SNS等）</li> </ul>
<p>業界の常識を覆す「最高の処遇」と 「多様な働き方」を達成する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人事制度改定（年収800万店長 約10名輩出）</li> <li>• ハブ大学カリキュラム見直し</li> <li>• 有給取得促進</li> </ul>
<p>地域に愛される店舗を運営し 持続可能な社会の実現に貢献する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 厨房機材及び商材を精査し、食品ロス低減を推進</li> <li>• メニューラインナップ見直し</li> </ul>
<p>企業価値を継続的に高め、 魅力的な株主還元を実現する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プライム市場 上場維持計画管理</li> <li>• コーポレートガバナンスコード対応</li> <li>• 会社認知度向上</li> </ul>

ネアカ  
のびのび  
へんたれず

中期経営計画（2022-2024）  
「復活」フェーズの初年度  
当社が大切にしているマインドを年度方針に据える

## 2023年2月期末 店舗数 101店舗



85店舗



15店舗



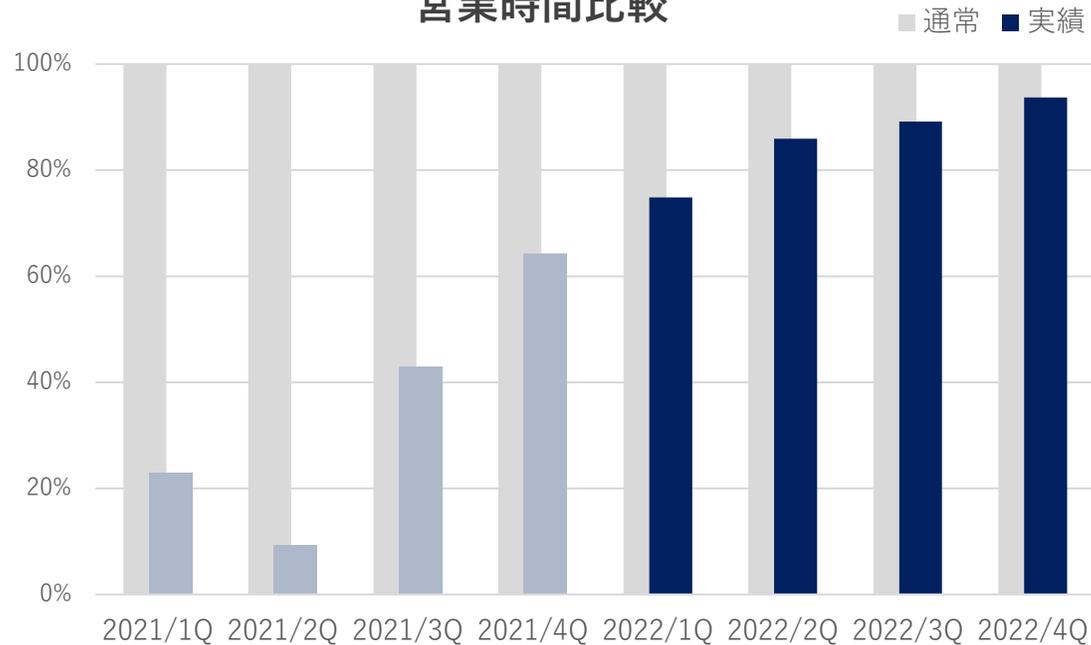
1店舗

東北	宮城県	2店舗 + 球場内売店 1
関東	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	79店舗 + 球場内売店 2
中部	愛知県	4店舗
近畿	京都府、大阪府、兵庫県	14店舗
九州	福岡県	2店舗

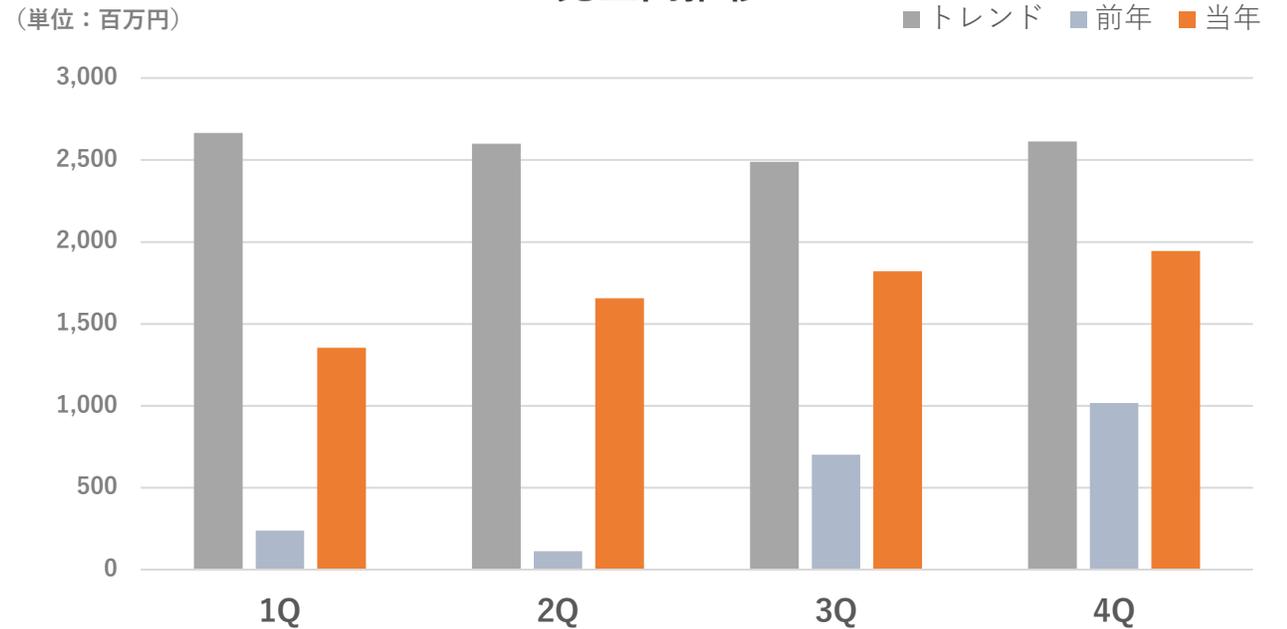
## 売上の状況

長引く感染症流行の影響が残りつつも、ウィズコロナ期移行に伴い、各販売施策・イベントの影響により堅調に回復

### 営業時間比較



### 売上高推移



※トレンド=2019年度上期+2018年度下期  
HUBリッチモンドホテル横浜駅前店まで92店舗にて算出

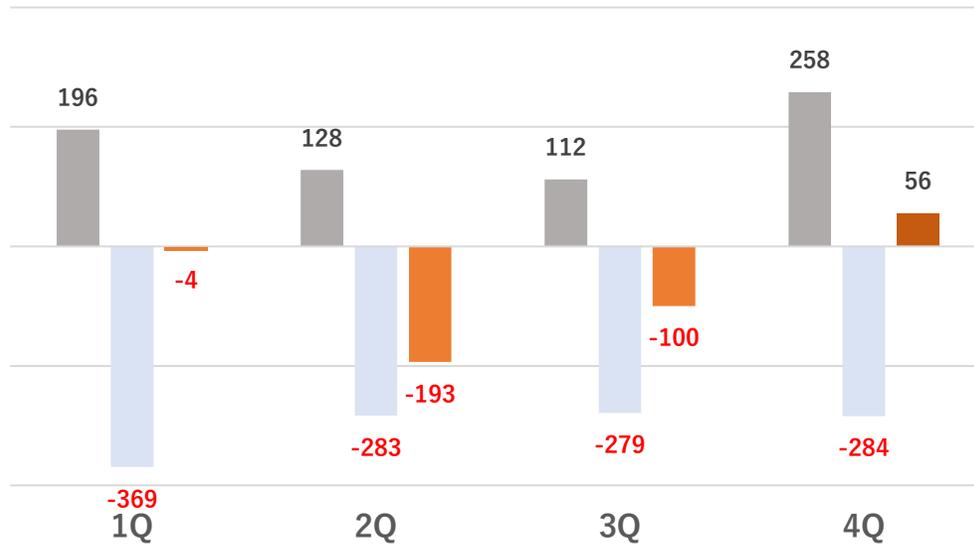
## 利益の状況

助成金関連収入は当期中に終了  
2022年5月、11月に価格改定を実施、第4四半期は黒字化

(単位：百万円)

### 経常利益

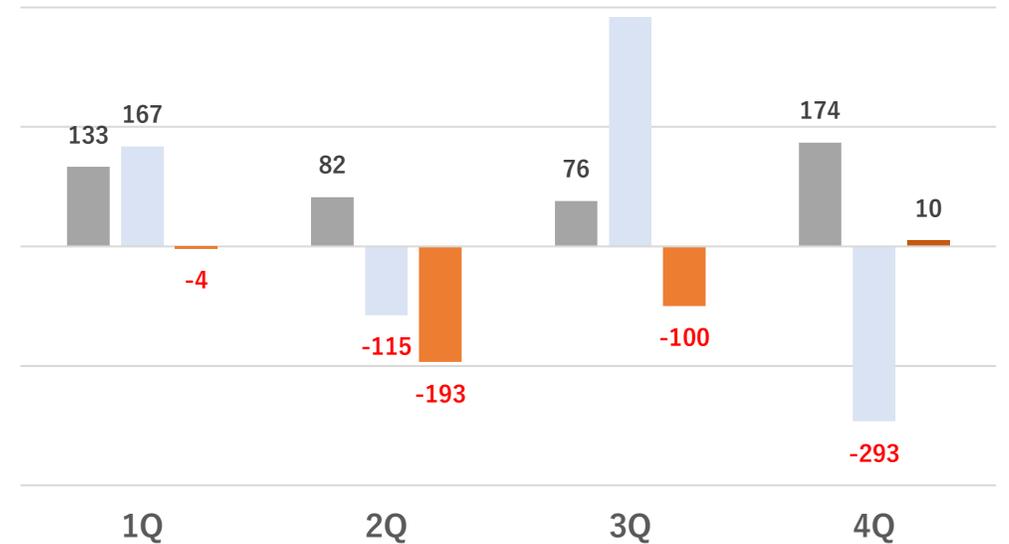
■トレンド ■前年 ■当年



(単位：百万円)

### 当期純利益

■トレンド ■前年 ■当年



※トレンド = 2019年度上期 + 2018年度下期  
全社数値

# 業績サマリ P/L (前年同期比較)



(単位：百万円)

	2022年2月期 通期	2023年2月期 通期	前年 同期差	前年 同期比
売上高	2,386	7,550	+5,164	316.4%
売上原価	709	2,247	+1,537	316.5%
原価率	29.7%	29.7%	0	-
販売費及び一般管理費	2,889	5,903	+3,013	204.3%
営業利益又は営業損失	▲1,185	▲541	+643	-
営業利益率	-	-	-	-
経常利益又は経常損失	▲1,214	▲561	+653	-
経常利益率	-	-	-	-
特別利益	3,561	350	▲3,210	9.8%
特別損失	2,330	137	▲2,192	5.9%
法人税等合計	▲127	▲64	+62	-
当期純利益又は純損失	143	▲283	▲427	-
純利益率	-	-	-	-

# 業績サマリ P/L (2020年2月期比較)



(単位：百万円)

	2020年2月期 通期	2023年2月期 通期	2020年2月期 同期差	2020年2月期 同期比
売上高	12,052	7,550	▲4,502	62.6%
売上原価	3,201	2,247	▲954	70.1%
原価率	26.5%	29.7%	+3.2P	-
販売費及び一般管理費	8,207	5,903	▲2,304	71.9%
営業利益又は営業損失	710	▲541	▲1,252	-
営業利益率	5.9%	-	-	-
経常利益又は経常損失	718	▲561	▲1,280	-
経常利益率	5.9%	-	-	-
特別利益	-	350	+350	-
特別損失	21	137	+115	626.9%
法人税等合計	226	▲64	▲291	-
当期純利益又は純損失	470	▲283	▲754	-
純利益率	3.9%	-	-	-

# 業績サマリ B/S



(単位：百万円)

	2022年2月期 年度末	2023年2月期 年度末	前期末差	
資 産 合 計	7,661	7,376	▲284	
流動資産	5,061	4,942	▲118	※現金及び預金の増加、未収入金の減少
固定資産	2,599	2,434	▲165	※減価償却等による有形固定資産の減少
負 債 合 計	5,087	5,130	+43	
流動負債	1,632	2,113	+480	※短期借入金の減少、買掛金・未払消費税等の増加
固定負債	3,454	3,017	▲437	※長期借入金の減少
純 資 産 合 計	2,573	2,246	▲327	※当期純損失の計上
自 己 資 本 比 率	33.6%	30.4%	▲3.2%	
有 利 子 負 債 残 高	3,861	3,465	▲395	

# 業績サマリ C/S



(単位：百万円)

	2022年2月期 累計期間	2023年2月期 累計期間
営業活動による キャッシュフロー	315	641
投資活動による キャッシュフロー	▲131	▲101
財務活動による キャッシュフロー	2,691	▲416
現金及び現金同等物の高 期末残の高	4,405	4,529

税引前当期純損失

▲348百万円

助成金

494百万円

雇用調整助成金

170百万円

短期借入金の返済

▲1,638百万円

長期借入れの返済

▲263百万円

短期借入

1,543百万円

# 配当予想・株主様優待

## 配当予想

項目	第22期 2020年2月	第23期 2021年2月	第24期 2022年2月	【配当予想】 第25期 2023年2月
配当性向	16.7%	0%	0%	0%
1株当たり 配当金	7円	0円	0円	0円

## 株主様優待



株主様ご優待券をご優待カードへ変更

※通常の2倍の金額のご優待額を進呈

	百万円
売上高	9,800
営業利益又は営業損失	140
経常利益又は経常損失	120
当期純利益又は純損失	100



経営理念

英国PUB文化を日本において広く普及させるため

英国風PUBを通じてお客様に感動をあたえる

「感動文化創造事業」を展開する



CHUB

# 本資料の取扱いについて

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ハブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先  
株式会社ハブ 経営企画部 IR担当  
TEL：03-3526-8682  
<https://www.pub-hub.co.jp/contact/>

# 參考資料

会社名	株式会社ハブ
設立	1998年5月
事業内容	英国風PUB事業等
資本金	1億円
上場市場	東証PRIME（証券コード：3030）
本社	東京都千代田区外神田3丁目14-10
代表者	太田 剛
店舗数	101店
事業HP	<a href="https://www.pub-hub.com">https://www.pub-hub.com</a>
企業HP	<a href="https://www.pub-hub.co.jp">https://www.pub-hub.co.jp</a>

ブランド一覧



証券コード：3030

発行済株式総数：12,830,200株

株主総数：9,829名

### 大株主の状況

Tech Growth Capital有限責任事業組合	20.01%
ロイヤルホールディングス株式会社	14.82%
株式会社久世	8.72%
みのりホールディングス株式会社	6.59%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3.09%

- 1980年3月 (株)ハブ（旧ハブ：(株)ダイエーの100%子会社）設立。ダイエー創業者 中内氏が渡英の際、英国PUB文化に感動し、日本で広めたいとの思いからグループ内で事業化
- 1986年11月 旧ハブを解散し、(株)キャプテンクックに事業継承。
- 1998年5月 ダイエーグループ内の外食事業再編により、(株)キャプテンクックから居酒屋事業を運営する(株)りきしゃまんに営業譲渡。
- 2002年12月 (株)ダイエーが、その所有していた当社株式の一部を、加ト吉グループの(株)村さ来本社及び加藤義和(株)に譲渡したことにより、(株)加ト吉の連結子会社となる。
- 2006年4月 大阪証券取引所「ヘラクレス」に株式上場
- 2010年2月 フードインクルーヴ(株)が、その所有していた当社株式全部を、テーブルマーク(株)がその所有していた当社株式の一部を、それぞれロイヤルホールディングス(株)に譲渡したことにより、ロイヤルホールディングス(株)が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となる。
- 2017年2月 東京証券取引所市場第二部へ市場変更。
- 2017年12月 東京証券取引所市場第一部銘柄指定。
- 2021年3月 第三者割当によりTech Growth Capital有限責任事業組合が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となり、その親会社である株式会社ミクシィが当社のその他の関係会社となる。
- 2021年4月 第三者割当による新株式1,564,900株をTech Growth Capital有限責任事業組合が保有したことにより、同社が当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となり、その親会社である株式会社ミクシィが当社のその他の関係会社となる。
- 2021年10月 今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保と財務内容の健全性の維持を目的として、資本金の額を1億円に減少、資本準備金の額を1億円に減少。